



今週の聖書の言葉



セトにも男の子が生まれた。彼はその
子をエノシュと名付けた。主の御名を
呼び始めたのは、この時代のことで
ある。

(創世記 4章26節)

この言葉は、旧約聖書にある言葉です。

セトは、最初の人アダムの子どもです。そのセトの子どもエノシュの時代から、「主の御名を呼び始めた」、つまり、神さまにお祈りし、神さまを礼拝することが始まりました。

アダムの子どもの罪によって、罪に汚れてしまった人間に、神さまは、神さまにお祈りし、神さまを礼拝する恵みをくださいました。 2024/10/6